

セキュリティポリシー

1. 基本方針

YJAPAN株式会社（以下、「当社」）は、お客様・取引先・従業員等の大切な情報資産を適切に保護することが、事業活動の継続と社会的責任を果たす上で不可欠であると認識しています。情報セキュリティの確保を企業経営の最重要課題の一つと捉え、以下の方針に基づき、全社を挙げて対策に取り組めます。

2. 経営者の姿勢

- ・経営層自らが情報セキュリティの重要性を理解し、全社的な取組をリードします。
- ・社内外の関係者に対し、情報セキュリティに関する考え方・取組姿勢を継続的に発信します。
- ・情報セキュリティ対策を確実に実施できる体制を構築し、必要な経営資源を配分します。

3. 具体的な取組方針（重要7項目）

1. 情報資産の把握と分類
取扱う情報資産の重要度を把握し、機密性・完全性・可用性の観点から分類します。
2. 情報セキュリティに関する規程類の整備
社内ルール、利用者ガイドライン、委託契約書等を整備・運用します。
3. 人的セキュリティ対策
従業員への教育・訓練を定期的実施し、情報管理意識の向上を図ります。
4. 技術的セキュリティ対策の導入
ウイルス対策ソフト導入、パスワード強化、システムのアクセス制御、暗号化などを実施します。
5. 物理的セキュリティ対策
事務所・PCの施錠管理、書類や媒体の適切な破棄を徹底します。
6. セキュリティインシデント対応体制の整備
インシデント発生時の初動対応、報告、復旧、再発防止の手順を整備し、定期的に見直します。
7. 継続的な点検・改善
自社診断や監査等を通じて、対策の有効性を定期的に評価・見直します。

4. 適用範囲

本方針は、当社が保有・利用・管理するすべての情報資産（個人情報、営業秘密、業務関連データ等）に適用され、当社の役員、従業員、アルバイト、業務委託先、その他当社の業務に従事する者に対しても準拠が求められます。

5. 教育・周知

- ・全従業員に対し、本方針の趣旨を周知し、必要な教育・訓練を定期的 to 実施します。
- ・新入社員・中途採用者には入社時研修にて教育を実施します。

6. 法令・契約等の遵守

当社は、個人情報保護法をはじめとした情報セキュリティに関する関連法令、ならびに契約上の義務を遵守します。特に、個人情報保護法や不正競争防止法など、情報管理に関する主要法令を踏まえ、情報漏えい・不正使用の防止に努めます。

7. 継続的改善

情報セキュリティに関する内部・外部環境の変化に対応し、情報セキュリティマネジメントの継続的な改善に努めます。

制定日：2025年4月15日
YJAPAN株式会社
代表取締役 CEO 三崎 友輔